

学校教育目標『よく学び よく遊ぶ きらりとかがやく神代っ子の育成』

親子・孫・水車

新見市立神代小学校
令和3年11月30日

学習の成果の披露、郷土への思いの発信ができました！

11月2日のへき地・複式教育研究発表会では、総合的な学習の時間や道徳の授業で神代っ子の学びの様子を新見市内外の先生に参観いただきました。また、11月28日の学習発表会では、家族の方の前で、神代小学校のふるさと学習の取組や新見（神郷）のよさについて学んだこと・感じたことを堂々と発表することができました。今後も、学校が地域・家庭と一体になって、ふるさとを愛するきらりと輝く「神代っ子」の育成ができればと思いますので、ご理解・ご協力をお願い致します。



神代小読書強化期間 (11/29~12/10)

神代小学校では、百冊読書や読み聞かせに力を入れ、読書を奨励しています。もっと本の楽しさを知ったり、様々な分野の本を紹介し合ったりできるように図書委員会や図書職員の方と協力して読書強化期間を実施中です。家庭でも、親子で本を読んで内容について話題にしたり、神郷やまびこ広場の図書館や新見中央図書館にも足を運んだりしてみましょう。



11月9日 神郷北小・神代小交流遠足

新型コロナ禍で延期となっていましたが、神郷温泉施設で交流遠足を実施することができました。神郷の豊かな自然の中で、神郷北小の児童と一緒に活動でき、親睦を深めることができました。



「其(そ)れ恕(じょ)か。 己の欲せざる所、人に施(ほどこ)すこと勿(な)かれ。」

孔子が人生で一番大切なことばについて弟子に「それは恕の心かなあ。自分がされたくないことを人にしてはいけないよ」と答えたということです。「恕」とは、「いつも相手の身になって物事を考えるこちら側のやさしさと思いやり」です。思いやりというと、相手を大切にすることだと思います。孔子は、本当に思いやりをかけないといけないのは自分自身だということです。「えっ！自分自身に思いやりをかけるなんて、自分を甘やかすことになるんじゃないの？」と思ってしまいます。ところが、孔子はこのような考えていたそうです。「自分はもうダメだ」「これがもう自分の限界だ」「自分は力不足だなあ」と自分のことを信じないことは、自分への思いやりがないということです。自分で自分を見限ることは、自分に対する「恕」とは正反対のことだということです。自分を信じて、自分を奮い立たせ、精一杯頑張ることこそが、「恕」なのです。だから、他の人も思いやれるのです。神代っ子一人ひとりに「恕の心」が大きく育ってほしいと願っています。

本校の児童の活動についてホームページに掲載しています。ご覧ください。

12月の行事予定

目標	進んで働こう		給食
	○整理整頓	○清掃活動	
日	曜	行事の内容	
11/30	火	いじめを考える週間	○
1	水	学び愛 すぎすぎ週間(11/29~12/5)	○
2	木		○
3	金	出張お話し会 県学校訪問	○
4	土		
5	日		
6	月	児童朝会(紙芝居)	○
7	火	卒業写真撮影	○
8	水	委員会	○
9	木	学級集金・給食費引き落とし日 12/10	○
10	金	なかよし集会 学校運営協議会(CS)第2回会議	○
11	土		
12	日		
13	月	児童朝会 個人懇談 14:15下校	○
14	火	個人懇談 14:15下校	○
15	水	清潔検査 個人懇談 14:15下校	○
16	木	移動図書	○
17	金	校外児童会	○
18	土		
19	日		
20	月	児童朝会(読書)	○
21	火		○
22	水	クラブ	○
23	木		○
24	金	2学期終業式、大掃除 14:15下校	○
25	土	冬季休業日(～R4.1.5)	
26	日		
27	月	左のQRコードを読み取って閲覧可能です。	
28	火		
29	水		
30	木		
31	金	大晦日	